

校則について考えてみよう

臨時代議委員会で 何が問題かを話し合う

特集Ⅱ 谷山北中の頭髪のルールをどうするか？



昨年の中生連第3回常任委員会の話し合いや7月の中生連第1回常任委員会などで、鹿原島市内の中学校では、自校の学校のルールを自分たちで考えていく話し合いが行われていることを知りまし。また、谷山北中でも5月の生徒総会で校則について意見が出ていたことを受けて、6月末から生徒会本部を中心に活動してきまし。

～校則に関するアンケート～

① 学校のルールは守られているか？

- ◆守られている・・・17%
- ◆多くの生徒が守られていると感じていない。

② 改善した方がよい校則は？

- ◆髪型・・・39%
- ◆今のままでよい・・・38%
- ◆髪型以外の校則・・・23%
- 髪型を変えなくて良いと考えている生徒は61%である。

③ 髪型について

内容の多くが、男子のツーブロック、女子のポニテール、お団子でした。

- ① 8月12日に全生徒に校則に関するアンケートを行いました。
- ② 9月上旬に生徒会執行部でアンケートを集約しました。
- ③ 9月12日第1回臨時代議委員会でアンケート結果の情報を共有しました。結果はルールが守られているかの問いに、83%の生徒が守られていないまたは分からない。◆髪型について改善した方がよいと考えている生徒が39%、今のままでよいと考えている生徒が38%、髪型以外の校則を考えたいという生徒が23%でした。
- ④ 9月14日第2回臨時代議委員会で、学級代表である総務さん

この結果から「髪型」について考えていくことにしました。

- 「第4回・第5回臨時代議委員会で考慮した内容や意見の一部」
- ① トラブルが起きないように
 - ② 経済的な面、お金がかかるものには注意
 - ③ 授業の邪魔にならないこと
 - ④ 保健・衛生上の面
 - 髪が長い場合、髪を結んだほうがよい。
 - ⑤ 後ろの座席の人から見て、黒板を見るときの視界をさえぎらない。
 - ⑥ いかつい髪型、怖さを感じさせる髪型はダメなのは？
 - ⑦ 体育の授業や給食当番のときに、きちんと帽子をかぶれること
- 以上のような意見がありました。

決める自由とその結果への責任

臨時代議委員会で、頭髪についての問題点を検証するために、賛成派と反対派に分かれて意見を出し合いました。

⑧ 第5回臨時代議委員会は第4回の続きを行いました。現在、第5回臨時代議委員会まで行いました。今後の流れは、臨時代議委員会の話し合いの内容を生徒会本部がまとめ、PTAや先生方の意見を聞きながら、修正して、皆さん方にお知らせしたいと思っております。

第4回臨時代議委員会のときに、生徒会顧問の久保先生から代議委員と生徒会本部にこのような話しがありました。「みなさんは、学級の代表として頭髪のルールを話し合うこの場で、発言することができます。変える自由があります。たまた、自由を主張するならば責任をとることが大前提です。」

皆さん方が決めたルールでトラブルが起きる可能性もあります。できる限りトラブルがない方がいいですよ。だから、ルールは何でもいいという無責任なことではなく、どんな問題点があるかを真剣に考え検証して、ルール変更によって罪作りなことがないように、責任をもって話し合ってください。」とお話をされました。

鹿原島市中生連の常任委員会の話では、今年には多くの学校で校則について話し合っています。谷山北中でも、現在、生徒会本部で原案作りをしています。うわさがひとり歩きしないように、途中経過の内容は掲載しません。後日、お示しします。ご理解ください。

合唱部 九州大会へ！

夏休みにあった県予選で鹿児島県代表として、九州大会に出場しました。合唱部の部長さんに話を聞きました。「九月九日、私達合唱部は長崎にて九州大会に出場しました。結果は銅賞でしたが、出場校中最も少ない七人という人数でとても良い演奏になったと思います。この貴重な経験があったことで、これからの活動の刺激になったと思います。頑張ってください。」

11月には、合唱コンクールもあります。学校全体で歌を響かせたいですね。



赤組団結式

体育大会の学年を問わずに競う競技があります。それは、長縄です。長縄は、学級の心を1つにすることが大事ですが、縄を回す人の体力、そして



白組団結式

飛び続ける体力が必要になります。つまり、毎年のことですが、長縄の上位を占めるのは3年生です。今年も昨年と同様に、上位は3年生でした。3年生のみならず、後輩に先輩としての意地を見せることができましたね。

2年生のみならず、来年は3年生の意地で上位を独占できるようにがんばってください。



「編集後記」

9月号の発行が遅くなり申し訳ありません。今月号は、9月に合った行事。特に体育大会を中心に企画してあります。また、校則についての取組も代議委員会を中心に進めています。ぜひ、読んでください。

編集 生徒会会計